

# 保幼小連携だより No.16

保幼小連携だよりでは、『宗像市幼児教育振興プログラム』に基づく保育所・幼稚園・認定こども園と小学校・義務教育学校との連携のための取り組みを紹介します。（市のHPにも掲載しています。）

（発行元）宗像市 子ども子育て部 子ども育成課 Tel.0940-36-3181

## ○保幼認小義連絡会「情報交換会」

6月15日に宗像市役所で保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校連絡会を開催し、43名の先生方が参加しました。

3月までの園生活の様子と4月以降の入学後の学校生活の様子を語り合い、情報交換を行うことで相互理解を図ることができました。

参加の先生からは「入学してから気になっていたことを、尋ねることができたので良かった」「小学校の先生の困り感が、園からの情報で解決につながってほしい」という感想がありました。園と小学校との連携・接続を図るよい機会となりました。



小学校1年生の担任と昨年度年長児の担任が参加して、新入生の情報交換を行いました。

### ◆名刺交換◆

先生同士が情報共有しやすいために、名刺交換を行っています。

「連絡をしたいけど、何時くらいにかけていいのかな?」といった先生方の声から、今年度は、連絡を取りやすい時間帯を聞くなど工夫をしました。

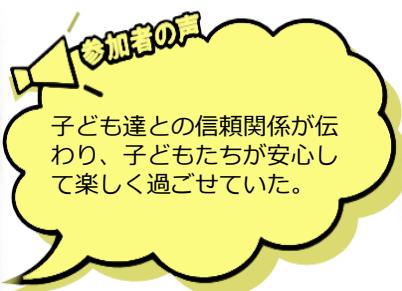
## ○第1回 幼児教育と小学校教育の円滑な接続に関する研修会

6月28日に福岡教育大学附属幼稚園で宗像市保育所保育士・幼稚園教諭・保育教諭・小学校教諭研修会を開催しました。対象者は市内の保育士、幼稚園教諭、保育教諭、小学校教諭43名が参加しました。

今年度は、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を視点に置きながら参観することで、グループ協議では子どもの姿の理解も深まりました。参加者からは、「先生の子どもへの言葉かけや問いかけにより、子どもが考え、発言できる環境づくりをされていた」という感想がありました。保育参観、意見交換を通して、発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育及び学校教育の充実を図る研修となりました。



子どもたちのたくさんの10の姿を出し合っている先生方！



子ども達との信頼関係が伝わり、子どもたちが安心して楽しく過ごせていた。



ピカピカの泥団子！

## ○第1回 幼児教育研修会

9月13日に宗像市役所で保育所・幼稚園・認定こども園の加配職員を対象とした研修会を開催し、19名が参加しました。

九州女子大学准教授の今津氏を講師に迎え、「幼児の自発的な活動としての遊びについて」というテーマの講義とグループ協議を実施しました。参加者からは、「行事のために何かをするのではなく、日々の遊びの延長線上に行事があるとよいと思った」という感想がありました。



### 参加者の声

「受け止められることで、安心して主体的に行動できる」ということが印象に残った。

子どもの遊びと心を、脳科学からお話してくださる今津先生の話、とても熱心に聞かれていた先生方

## ○第2回 幼児教育研修会

10月19日に宗像市役所で保育所・幼稚園・認定こども園の加配職員を対象とした研修会を開催し、24名が参加しました。

株式会社Rキューブ 良創夢発達支援ルームらいく宗像店 藤木氏を講師に迎え、「発達の気になるお子さんの具体的な支援方法」というテーマの講義とグループ協議を実施しました。

参加された先生方からは、「寄り添うことの大切さを再確認した」「具体的な事例での対応の仕方を教えていただいたので取り入れていきたい」という感想がありました。

具体的な支援方法を知ることによって専門性の向上につながり、子どもの対応の理解が深めることができました。

### 参加者の声

視覚、触覚、聴覚以外の感覚について深く知ることができてよかった。

「安心グッズ」の紹介もあり、実際に手に触れ、熱心に質問される先生の姿も見られました。



グループ協議では、様々なケースについて意見を出し合い、最後に藤木氏より講評をいただきました。子どもへの支援方法について理解を深めることができました。